



## 令和元年度東志賀小学校『努力点』について

努力点とは、各学校が特に重点を置いて指導を進める目標

今年度、東志賀小学校では、「自信をもって、伝え合う授業の工夫～よく聞き、よく考え、深め合おう～」をテーマに、各教科・領域の活動において、自信をもって伝え合うことができる子どもの育成を目指してきました。各学年の、目指すこどもの姿は以下のとおり設定しました。

学 年	目指す子どもの姿
低学年	話すこと… 書いた考えなどを伝える。 聞くこと… 相手の考えを最後まで聞く。ハンドサインで反応する。 深め合う… 自分の考えとは違う考え方を知り、自分の考え方を比べることができる。
中学年	話すこと… 考えなどを、理由や根拠とともに伝える。 聞くこと… 相手の考えをくみ取り、感想などの受け答えをする。 深め合う… 友達から出た意見を、どのような考えが基になっているかを考え、分類することができる。
高学年	話すこと… 相手の反応に合わせて、自分の考えとその根拠を伝える。 聞くこと… 相手の考えをくみ取り、自分の考えを広げたり、深めたりして聞く。 深め合う… 友達から出た意見を、どのような考えが基になっているかを考え、自分達で質問したり、意見をしたりしながら分類することができる。

### 1 授業実践について

本校では、全学級で、努力点の実践授業を年間1回以上行いました。実践授業では、教員同士で授業を見合い検討会を行うことで指導力を高め合ってきました。以下は、各学級の実践一覧です。



学級	教科	学習活動	努力点との関わり
1年1組	国語	知らせたいことを書こう	作文を読み、ペアで感想を伝え合うことで、様子を表す言葉を書き加えた作文を書くことができたようにした。
1年2組	国語	けんかした山の気持ちを考えよう	始めにペアで考えを交流し、その後、全体で発表させることで、自信をもって考えを伝えやすくした。
2年1組	国語	きつねの気持ちを考えよう	発表を聞いて「考えカード」を提示させることで、自分の考えと比べて聞くことができたようにした。
2年2組	生活科	町探検したことを伝えよう	発表後、「意思表示カード」を提示させることで、探検していないお店や施設の様子に気付かせた。
2年3組	国語	さけが大きくなる様子を説明しよう	「さけの成長過程の写真」「学習カード」を基に説明させることで、自信をもって伝えられるようにした。

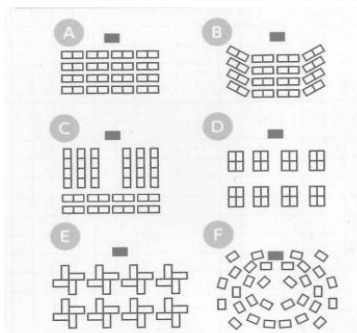
3年1組	国語	学級目標達成に向けて話し合おう	話し合いグループを途中で変更することで、互いの共通点や相違点を考えながら話し合いができるようにした。
3年2組	国語	のらねこの性格を読み取ろう	「表情ワークシート」を活用し、自分の考えを可視化し発表させることで、考えを伝えやすくした。
4年1組	国語	お菓子里に名前をつけよう	ホワイトボードを活用し、イメージと音の関係を話し合わせることで、考えを相手に伝えることができるようにした。
4年2組	外国語	好きな曜日を尋ねたり答えたりしよう	ジェスチャーを付けたり、リアクション絵カードを提示したりすることで、考えや思いが相手に伝わるようにした。
5年1組	国語	わが町ベスト・スリーを決めよう	推薦する内容を広げながら推薦する根拠を出し合う活動をする中で、話し合いを深めさせた。
5年2組	体育	バトンパスを上手にしよう	チームでデジカメを使い話し合いを行わせることで、自分の動きを客観的に捉えさせた。
6年1組	国語	パネルディスカッション	意見の違いを大事にしながら話し合いを行わせることで、考えを深めることができるようにした。
6年2組	国語	考えや意見を一つにまとめよう	互いの考えや意見を関連付けて述べ合わせることで、話し合っ一つにまとめることができるようにした。
パンジー	生活単元	図書館で本を探そう	図書館ごっこの学習を行うことで、図書館利用の仕方や司書とのやり取りを身に付けさせた。

## 2 日常的な取り組みについて

- ハンドサインの設定 … 学級全体的話し合い等の場で、聞き手が話し手に意思表示をする。昨年度から、サインを全校統一し、系統立てて指導にあたった。
- マジックワードの活用 … 「いいね」「なるほど」等、話し手が安心して話しができるよう指導してきた。
- 机の配置の工夫 … 活動内容や子どもの実態に応じて、話し合いが行いやすいように、右記のように机を配置することを全校で共通理解を図った。
- 論理的な思考を促す発問（全体的話し合いで）を意識した指導（発問例）
  - ・拡散型「～はどのようなことだと思いますか。」
  - ・限定型「～はどういうことか、～から考えましょう。」
  - ・比較型「～と～の違いはどのようなものですか。」



【常時掲示しているハンドサイン】

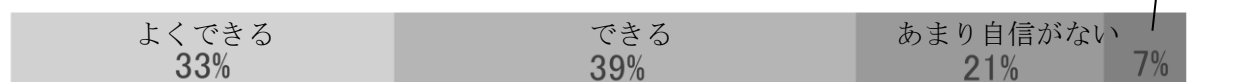


【机の配置の工夫】

## 3 1年間の取り組みの成果と課題

### 【子どもたちへのアンケート結果より】

質問：「自信をもって自分の考えを伝えることができますか」



72%の子どもが「自信をもって考えを伝えることができる」と回答しました。これは、一昨年度から、努力点のテーマとして掲げ、学校全体で取り組んできた成果と言えます。特に、今年度の重点課題として取り組んできた「考えを深める」ことは、学習内容の理解にもつながりました。28%の子どもは「自信がもてない」と回答しました。これは、「自分の考えに自信がない」ことが原因であると考えます。

今後も、子どもたちが自信をもって自分の考えを伝えることができるように、「話す力」「聞く力」の向上に加え、安心して考えを伝えることができる学級の雰囲気づくりに努めていきます。